

数学 I 振り返りシート

1 単元 2 次関数

2 目標 以下の問題を 2 次関数を用いて解決し、その解決までの過程を説明できること

花子は、自宅に雨水の通り道である「雨どい」をつけようと、幅 30cm の金属の板を用意しました。この板を両端から等しい長さだけ直角に折り曲げて雨どいを作るとき、最も多くの水を流すことができる雨どいを作るためには、端から何 cm のところで折り曲げればよいでしょうか。



3 振り返り

(1) 上記の問題を解くために、2 次関数についての以下のような知識や技能を学びました。

ア 定義域・値域	イ 最大値・最小値	ウ 平方完成	エ 軸と頂点
オ $y = ax^2 + bx + c$ のグラフ		カ $y = a(x - p)^2 + q$ のグラフ	

これらの知識や技能をどの順序で学ぶと、最もスムーズに問題を解く力が身に付くと思いますか。
まず初めに、アからカまでの項目を並べ直し、次に、その理由を具体的に書いてください。

学ぶ順序は ____ → ____ → ____ → ____ → ____ → ____ がよい。

その理由は、

- (2) この単位における具体的な学習項目において、特に理解が難しいと感じた項目はどれですか。
また、その理由を具体的に書いてください。

- (3) この単元の学習を通じて感じた自分の成長や成果について具体的に書いてください。

4 評価基準

評価	基準
A	具体的な問題と適切な関連付けがあり、学ぶ順序、課題、成果のすべての振り返りが効果的である。
B	具体的な問題と関連付けがあり、学ぶ順序、課題、成果のうち一部の振り返りが効果的である。
C	具体的な問題との関連付けはなく、学ぶ順序、課題、成果のすべての振り返りが限定的である。

※ 具体的な問題と適切な関連付けがあるとは、その具体例の提示によって課題や成果等の説明が読み手にとって分かりやすい記述になっている状態のこと。振り返りが効果的であるとは、結果だけでなく、原因やプロセス等も含めて課題や成果等の振り返りが行われていること。